

# 早稲田五 利益めぐり

人生の要(かなめ)となる五つのご利益のある 早稲田の社寺をめぐる 満願成就のまち歩き



早稲田五利益めぐりで 人生の満願成就を!!

早稲田五利益ツアー  
詳細は58ページへ

**1** 子育地藏尊 少子高齢化の時代、子どもは社会の宝ものです。子育て地藏尊は子どもが元気で健やかに育つよう見守ってくれます。

幼少期

**2** 宝泉寺 子どもが育つと、受験や就職や結婚の時期を迎えます。宝泉寺の薬師如来は合格祈願、就職、縁結びを叶えて下さいます。

青年期

**3** 穴八幡宮 何はともあれ、人生でお金は必要。穴八幡宮の一陽来復御守は、金銀融通の御守と称され、信者は50万人を超えています。

壮年期

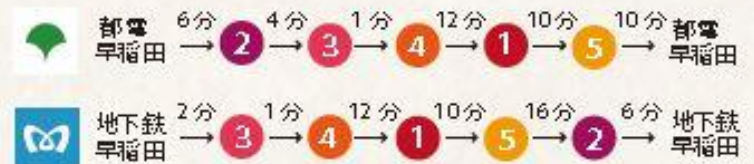
**4** 放生寺 老後になっても、足腰が弱らずに健康に過ごせるご利益があるのが真言宗放生寺です。

熟年期

**5** 水稲荷神社 地球の貴重な水資源を守り、豊かで良質な水で育つお米を始めとする五穀の豊穰を司る神を祭るのが水稲荷神社です。

一生

五利益めぐりおすすめルート 移動時間50分



# 早稲田五利益めぐり 五つの社寺のご案内

五つのご利益めぐりで、人生の満願成就。  
早稲田五利益めぐりは、ご家族のご利益  
が一度にご祈願できます。ぜひご家族連  
れて早稲田のまちをお訪ね下さい。

幼少期

青年期

人間の一生

壮年期

熟年期

## 子育て地藏尊（幼少期）

ご利益 子どもの健やかな成長



元禄の頃、この周辺は源兵衛村とよばれ、享保11年(1726年)に村の有志者が源兵衛地藏を安置しました。願いが叶うお地藏様として地域の人々から大切にされてきました。

## 天台宗 宝泉寺（青年期）

ご利益 合格祈願、縁結び

江戸時代の頃は現在の早稲田大学本部キャンパスの大部分が宝泉寺の境内だったということもあり、早稲田大学とは大変ご縁のあるお寺です。当時本堂は現在の大隈重信銅像の場所にあったとされています。



## 穴八幡宮（壮年期）

ご利益 金銀融通

慶長の頃このあたりは八幡山と呼ばれていました。寛永18年宮守の庵を造るために南側山裾を切り開いたところ神穴が出現し、以来穴八幡宮と唱えられるようになりました。



## 真言宗 放生寺（熟年期）

ご利益 足腰の弱い方を守る



放生寺は、寛永18年良昌上人が穴八幡宮の造営に尽力され、その別当寺として開創されたお寺です。寺号の由来である放生会とは万物の生命を尊重する精神を表し、平素の殺生に対し供養する法会です。

## 水稲荷神社（人間の一生）

ご利益 生命の源である水を司る



元禄15年に“大掠”の下に壺水が湧き出し、その節の御信託に「我を信仰する者には火難を免れしむべし」とあり、以来「水稲荷」と称する様になり、消防関係者・水商売の人達が特に参詣しました。